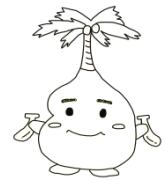


大 王 や し



発行所 台中日本人学校(台中市日僑学校) 電話

ホームページ <http://tjs.ehosting.com.tw/>

e-mail tjs97@ms18.hinet.net

FAX



校長室から

万緑の中や吾子の齒生え初むる 中村草田男

校長 松尾 功子

平成30年度がスタートして3週間経ちました。

9人の編入生、18名の新1年生も、少しずつ学校になれ、生き生きと活動する姿が見られるようになってきました。

新しい学級担任の先生にも慣れ、学年に応じた規律が身に付き、学校生活のリズムが整ってきたように思います。

そして、昼休みに外で元気に遊ぶ声、授業中に発表をする声が聞こえてきます。

生き生きと活動する子どもたち。

この時期は、いつもこの句を思い出します。

台中校の木々は、真みどりに枝を伸ばし葉を茂らせ始めています。子どもたちも旺盛な生命力で活発に動いています。句の中の吾子は、台中校の子どもたち。齒生え初むるは、生き生きとした子どもたちの生命力に通じます。

可愛い台中校の子どもたちが、生き生きと今年も学びをスタートさせていますということを感じ、この句を取り上げました。

小学部・中学部の各学部の目標も子どもたちに披露されました。



順調にスタートした台中校2018。どんな1年になり、子どもたちがどのような成長の姿を見せてくれるか、楽しみです。



□ 遊びを教える

今年の、台中校の柱の一つに「遊び」があります。

子どもたちに、友だちと一緒に遊ぶ楽しさや仲間で協力して遊ぶ楽しさを伝えたいと思います。今年は、その第1歩ですから、遊びを教師が教えます。その次に、子どもたちが自分たちで学んだ遊びをできるように変わってくれればと考えています。

仲間で遊ぶことの楽しさを、たっぷり味わわせたいと、担当教員チームは意欲たっぷりです。職員室で話し合い、自分たちでやってみると、ゴムとびをする姿も見られました。一生懸命な教員の思いが伝わりますように。

子どもたち、先生たちとたっぷり、遊ぼう！



□ 英会話について

今年から英会話は、小学部3年生以上について習熟度によるコース別の授業をすることといたしました。小学部3年～6年は、学級を2コースに分け、中学部は、3学年を一緒にして3コースに分けます。



このコース分けテストを実施しました。2名の英会話講師によるテストでしたが、子どもたちは大変緊張していたようです。10項目ほどの決められた質問に答える形式で行われました。

結果をもとにコースを決めましたが、学習の状況によっては、途中でコースを替わることもあります。子どもたちには、英会話を楽しんで、英語を好きになってほしいと思います。

好きになって、もっと力を伸ばしたいと思ったら、聞く話すだけでなく、読む書くことも必要になります。どんどん勉強してほしいと思います。また、自分の努力を確認する方法として英検があり、チャレンジすることを話してきました。しかしながら、受検料金の改定が行われました。4級や5級は倍額になっており、受験者が減るのではないかと危惧しています。

□ 1年生を迎える会

小学部・中学部別々に開催され、子どもたちの笑い声が体育館に響いていました。

小学部では、1年生の全員が上手に自己紹介を述べ、とてもしっかりした様子に上級生も感心していました。縦割り班で遊んだり、みんなでじゃんけん列車をしたり、楽しい時間を過ごしました。1年生は、学校は楽しいな、上級生は優しいなと感じてくれたと思います。

中学部は、生徒会が中心となり開催されました。中学部1年生は、全員小学部からの進学者なので、中学部のことは十分にわかっているようでも、全く違うそうなのです。歓迎のレクは、3学年入り乱れてのサバイバルドッジボール！ そのボールの速いこと。びっくりするほどです。見ているだけでもドキドキします。3年生が気を利かして、1年生にもボールを回せと指示してくれますが、逃げる1年生の気持ちも分かりますね。



小学部じゃんけん列車のチャンピオンは、3年の小野寺麻桜さんでした！じゃんけん強い！

「僕とサッカーと水泳」

卯田剛志

私は、幼い頃からサッカーと水泳を習っていました。最終的に、サッカーは14年間、水泳は10年間続けました。この経験の一部を紹介し、2つのスポーツから学んだことを書いてみたいと思います。

僕とサッカーとの出会いは小学3年生の春。それまで仲の良かった友達が入るから、という理由で地元のサッカークラブに入団した。当時はテレビゲームのマリオカートに熱中しており、ゲームを中断することが出来ず、何度練習に遅刻して怒られたことか。その当時、コーチはみんな鬼に見えていた僕であったが、そんなことよりマリオカートが最優先事項であった。というより、サッカーに魅力を感じていなかったのだろう。なぜなら、僕にとって集団競技に触れるのはサッカーが初めてだったからだ。

僕が3歳の頃、姉が行っているから、というだけでスイミングスクールに入った。いや、入らされた。当時の僕にとって、プールに入るといっただけで胸は躍り、ばかみたいにはしゃぎ、楽しみでしかなかった。しかし、級が上がるにつれて様子が変わってきた。コーチという名の鬼の、僕に対する目つきが変わってきた。そして、小学校入学を機に、僕は地獄へと突き落とされた。選手コースという格好いい響きにまんまとだまされて。この時から、毎日地獄での修行の日々が始まった。

水泳という個人種目で黙々と自分と向き合い、コーチの目を気にしながら練習を積み重ねることが当たり前だった僕にとって、選手が自分以外に10人もいるサッカーは異次元の世界だった。人に合わせながら自分の体を動かす。体を動かす前に頭をフル稼働させるようなスポーツは初めてだったため、最初はとまどった。水泳とは全く違う。ダメだ。人と合わせるなんて自分には向いていないと思った。

水泳での僕の専門種目は個人メドレーという種目に決まった。個人メドレーとは水泳における4泳法のバタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、クロールを順番に泳ぐというただの修行である。この個人メドレーを僕の専門種目に選んだのが、鬼であった。ひたすら泳いだ。体にムチを打ち続けた。毎日毎日嫌でしかたなかった。

依然としてマリオカートから離れられない僕であったが、サッカーの練習には必ず顔を出した。ただ、良いことはそんなになかった。ただ、そんな乗り気でない僕が続けていたのには訳があった。それは、友達が誘ってくれるからだ。そして、そんな友達は練習中も僕に声をかけてきてくれた。ミスをした僕には「ドンマイ」、ナイスプレーには「いいぞー」と。そんな友達との関係を切るわけにもいかないのです、とりあえず続けていた。

依然として、水の中での修行は続いていた。毎日3kmは泳いだ。人間は陸上生物のはずだと何度

思ったことか。足がつったという嘘について何度練習を中断したことか。ただし、ある時こんなことに気づいた。修行に体が慣れていっていることを。そして、鬼からの怒りの声にも僕の心が慣れていっていることを。変な感覚だった。

練習中の友達の声は、練習の回数を重ねる毎にはっきりと聞こえてくるようになった。そしてその声は、プレー中の具体的な指示に変わっていった。「ここにパスをくれ！」「もう一步相手に寄せる！」そして、練習や試合が終わった時には、仲間と一緒に冷たいお茶を飲み、大量の汗をタオルで拭った。

水の外でのコーチの指示が減ることはほとんどなかった。しかし、ある時水の中ではほぼ何も聞こえてこないことに気づいた。そして、その時をきっかけに自分の心の中の声と向き合えるようになっていた。「体はきついけど、もうちょっとで修行は終わる！」「これだけ頑張ったら次の試合ではベストタイムが出るだろう。」そして、練習後には自分へのごほうびであるアイスを毎回買ってもらった。

趣味のマリオカートは変わらなかったが、練習への遅刻はほとんどなくなっていった。それと反比例するかのように、サッカーに夢中になっていった。サッカーをすることが好きになっていくと同時に、友達が仲間が変わっていった。また、テレビゲームの半分ぐらいがウイニングイレブン（サッカーのゲーム）に変わっていった。

水中での修行は、最後の最後までできなかった。ただし、水中での気持ちはいつの間にか「人にやらされている」から「自分でやっている」に変わっていった。鬼の言葉も、自分を苦しめるためと思っていたが、自分の力を伸ばすためと思えるようになった。そして、ごほうびのアイスは、体作りのためにいつの間になくなっていった。

自分の意志で始めた訳でもない2つのスポーツでしたが、水泳は3歳から小学校卒業まで、サッカーは小学3年から大学卒業まで続けることができました。ともに、最後の試合の後は涙を流したのを覚えています。たくさんのことを教えてもらった2つのスポーツへの離れたくない気持ちと、感謝の気持ちだったように思います。水泳からは、自分と向き合って努力することの大切さ、サッカーからは、仲間とともに努力することの楽しさを学びました。何かを始めること、そして続けることは勇気と体力のいることです。しかし、頑張っていていれば必ず学ぶことがあり、挑戦すれば必ず知らない自分の発見があります。ぜひ、“ワクワク”することに“チャレンジ”してみてください！

最後に、私の好きな言葉は「挑戦」と「ひとりでがんばる みんなでがんばる」です。拙い文章でしたが、ここまで読んで頂きありがとうございました。





保健だより



台中日本人学校

こんげつ ほけんもくひょう 今月の保健目標

あつ ま
暑さに負けないよう、





けんこう き
健康に気をつけよう。



運動会にむけて、準備はOK!?



うんどうかいほんばん じぶん ちから せいいっぱいだ せいかつ ととの
運動会本番に、自分の力を精一杯出せるように、生活リズムを整えましょう。

<p>しっかり うんどう 運動</p>	<p>●中休みや昼休みも外で遊んで、暑さに慣れておきましょう。 ●帽子をかぶりましょう。 ●準備運動をしっかりしましょう。</p> 
<p>たっぴり えいよう 栄養</p>	<p>●朝ごはんを必ず食べましょう。 ●食事に影響するような間食や夜食を控え、一日3回の食事を残さずしっかり食べましょう。</p> 
<p>ぐっすり すいみん 睡眠</p>	<p>●疲れをとるために、ふだんより早く寝ましょう。 ・宿題など早く済ませる。 ・寝る前にテレビを見たりゲームをしたりはしない。 ・部屋を暗くして寝るなど</p> 
<p>こまめに すいぶんほきゅう 水分補給</p>	<p>●休み時間にはこまめに水分を補給しましょう。 ●がぶ飲みせずに、少しずつ飲みましょう。 ●ジュースの中には糖分がたくさん入っています。できるだけお茶など甘くない飲み物にしましょう。</p> 

平成30年度(2018年度)

5月学校行事予定表(案)

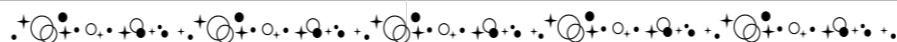
生活目標 『時間を守ろう』

保健目標 『暑さに負けないよう、健康に気をつけよう』



日	曜	週	児童生徒行事	下校バス発車時刻								
				小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学部		
1	火	B	個人面談① こいのぼり集会 部活動中止									
2	水	B	個人面談②									
3	木	B	個人面談③									
4	金	B	部活動⑤									
5	土		子どもの日									
6	日											
7	月	A	全校朝会(学級代表紹介)①									
8	火	A	部活動⑥									
9	水	A										
10	木	A	あそび紹介(昼休み)									
11	金	A	部活動⑦									
12	土											
13	日											
14	月	B	委員会②									
15	火	B	部活動⑧									
16	水	B										
17	木	B										
18	金	B	運動会全体練習② 部活動⑨									
19	土											
20	日											
21	月	A	運動会全体練習③									
22	火	A	外清掃 部活動⑩									
23	水	A	運動会予行									
24	木	A	運動会全体練習④									
25	金	A	運動会前日準備 部活動中止									
26	土	A	運動会									
27	日		運動会予備日									
28	月		運動会振替休業日									
29	火	B	部活動⑪									
30	水	B										
31	木	B	全校体カテスト① 全校縦割り班遊び(昼休み)									

6月の主な行事



1日(金) 全校体カテスト②	21日(木) 中学部:1学期末テスト①
6日(水) 進路説明会	22日(金) 中学部:1学期末テスト②
8日(金) 小6:中山國小交流(台中校) 集金日(6・7月)	23日(土) PTAバザー
11日(月) 授業参観日①・委員会活動③	・小3 社会科見学
12日(火) 授業参観日②	
13日(水) 授業参観日③	
15日(金) 中:向上國中交流(台中校)	